

「ロシア軍が異常な活動

米報道官 ウクライナ国境で増強

【ワシントン】中村亮一
米国防総省のカービー報道官は5日の記者会見で、「ウクライナ付近での異常なロシア軍の活動を監視していく」と述べた。ロシア軍がウクライナ国境近くで部隊を増強していると懸念を示したものだ。ロイター通信によると、ウクライナ国防省は2

日夜、ロシア軍9万人が、的行動を強く懸念する」と強調した。「ロシア軍ウクライナ国境付近で活動していると主張した。大規模な軍事演習を終えた後も部隊が国境付近にとどまっているといふ。

カービー氏はロシア軍について「あらゆる攻撃集め、米欧はロシア軍が

ロシアは今年春、ウクライナに再び侵攻する恐れがあると懸念を表明した。当時は緊張緩和を訴えた。バイデン米大統領がロシアのプーチン大統領に米ロ首脳会談を提案し、ロシアが部隊を撤収させた。

掲載日 2021年11月06日 日本経済新聞夕刊 003ページ

(C) 日本経済新聞社 無断複製転載を禁じます。